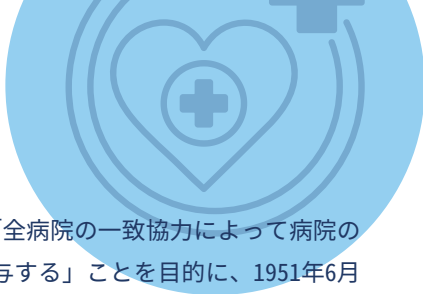


日本病院会とは



日本病院会は1948年の医療法制定の精神を受け、「全病院の一致協力によって病院の向上発展と使命の遂行を図り、社会の福祉増進に寄与する」ことを目的に、1951年6月公・私病院長が相集い、日本病院協会の名称で設立されました。

1976年12月、現名称に変更して今日に至っています。病院の協力のもと、医の倫理の確立と病院医療の質向上を目指して活動しており、2012年4月に一般社団法人となつてからは、会員病院の医療の質、経営の質向上に注力しています。

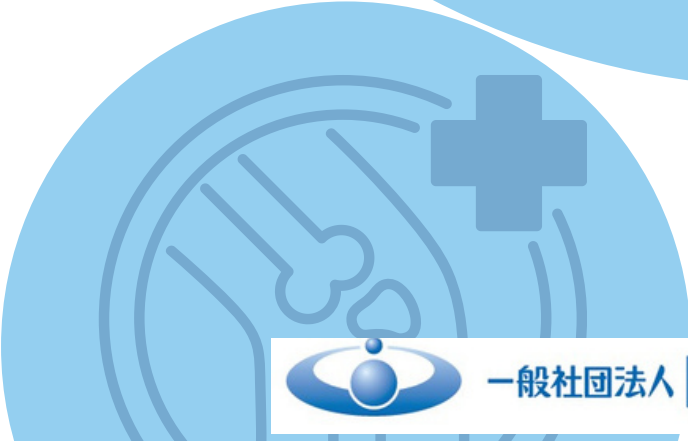
一般社団法人日本病院会
通信教育 × eラーニング

医療のプロになる

診療情報管理士通信教育
DPCコース
医師事務作業補助者コース



【問い合わせ先】
一般社団法人日本病院会
診療情報管理士通信教育係/DPCコース係/医師事務作業補助者コース係
住所：東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル
TEL：03-5215-6647
URL：<https://jha-e.jp/>
※ 掲載の情報は、2026年4月時点のものです。掲載情報は変更となる場合がございます。



一般社団法人 日本病院会

日本病院会の通信教育

日本病院会の先駆的事業として1972年に開始した診療情報管理士の通信教育による養成は、時代の変遷とともに診療情報管理の能力を備えた職種の確立といえます。
この半世紀の歴史の中で4万人の診療情報管理士を全国に輩出してきました。
近年、医療の質評価や医療経営、施設の運営管理にも寄与する極めて重要な業務であると改めて期待されています。
いつでもどこでも最新の情報を受講できるように完全e-ラーニング化し、より多くの医療のプロを目指す皆さんにえています。

診療情報管理士 (Health Information Manager)

診療情報管理士は、医師や看護師、メディカルスタッフなど医療に関わる全職種が共有する診療情報を管理し、チーム医療を支える専門職種です。医療機関内の診療情報を収集・分析・管理し、医療現場をサポートします。その知識は、情報システムの導入や病院経営の改善など、幅広い分野で必要とされています。AIによる仕事の代替が進む中でも、多職種との連携が不可欠であり、今後ますます求められています。

医療系技術職を目指す



e-ラーニング



編入制度有



科目試験



修了証



修了証
※基礎知識研修

■受講資格

原則として2年制以上の短期大学または専門学校卒以上の学歴を有する者。
ただし、現在病院に勤務している者は、当分の間、高卒者でもよい。

■編入制度有

医療系国家資格保有者(一部を除く)は基礎課程の受講免除

カリキュラム

| 基礎課程 | 基礎課程12科目 ①医療概論 ②人体構造・機能論 ③臨床医学総論(外傷学、先天異常等含む) ④臨床医学各論Ⅰ(感染症および寄生虫症) ⑤臨床医学各論Ⅱ(新生物) ⑥臨床医学各論Ⅲ(血液・代謝・内分泌等) ⑦臨床医学各論Ⅳ(精神・脳神経・感覚器系等) ⑧臨床医学各論Ⅴ(循環器・呼吸器系) ⑨臨床医学各論Ⅵ(消化器・泌尿器系) ⑩臨床医学各論Ⅶ(周産期系) ⑪臨床医学各論Ⅷ(皮膚・筋骨格系等) ⑫医学・医療用語 |
|------|--|
| 専門課程 | 専門課程12科目 ①医療管理総論 ②医療管理各論Ⅰ(病院管理) ③医療管理各論Ⅱ(医療保険・介護保険制度) ④医療管理各論Ⅲ(医療安全・医療の質管理) ⑤保健医療情報学 ⑥医療統計Ⅰ(統計理論) ⑦医療統計Ⅱ(病院統計・疾病統計) ⑧診療情報管理Ⅰ(法令・諸規則) ⑨診療情報管理Ⅱ(診療情報管理士の実務) ⑩診療情報管理Ⅲ(DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務) ⑪国際統計分類Ⅰ ⑫国際統計分類Ⅱ |

修了 ・修了証郵送

診療情報管理士通信教育修了者は、日本病院会が実施する診療情報管理士認定試験を受験することができます。

診療情報管理士 認定試験 (毎年2月) 認定

※医師事務作業補助者基礎知識研修修了証発行

■対象者 **診療情報管理士**(※1) / **診療情報管理士通信教育の修了者**(※2)

※1：平成20年5月1日以降認定の診療情報管理士(認定番号：13405以降)


※2：平成17年7月以降(編入生は平成18年7月以降)入講の診療情報管理士通信教育の修了者

※3：指定大学および指定専門学校を卒業した場合は、診療情報管理士の認定者(※1の条件を満たす者)を対象とする


DPCコース

DPC病院やデータ加算等で求められるDPCコーディングやデータベース構築、データ分析方法をe-ラーニングで具体的に学びます。


DPCにおける基礎応用の習得



e-ラーニング



診療情報管理士
同時受講可



修了証

■対象者

- 1 診療情報管理士の認定を有する者
 - 2 診療情報管理士通信教育の修了者および受講者
 - 3 指定大学・指定専門学校で所定の単位を履修した卒業生および履修中の者
- ※2,3の者は診療情報管理士の認定をもって本コースを修了

| | | |
|----|-----------------------------|--|
| 申込 | ・Web(8月～9月) ・30,000円税込 | 研修科目 1. 診断群分類の基礎 [DPC制度、診断群分類の仕組み] 2. 診断群分類の実務 (診療情報管理、コーディング、精度管理、実務) 3. 診断群分類を活用した分析Ⅰ・Ⅱ (データ分析(分析の基礎、プロセス、マーケティング、コスト)) |
| 受講 | ・3ヶ月間(11月～1月) ・PC/タブレット | |
| 修了 | ・診療情報管理士認定及びDPCコース修了にて修了証郵送 | |




通信教育専用
Webサイト




医師事務作業補助者

医師の働き方改革における取り組みの中で、医師事務作業補助者として専門的な教育を受けた事務職員を配置することは急務であり、医療の質向上にもつながると期待されています。


医師の事務業務を軽減




e-ラーニング



365d
通年申込



32h
体制加算32h
研修該当



修了証

■対象者

医師事務作業補助業務に就いている者
医師事務作業補助業務に就く予定や希望のある者

| | | |
|----|--------------------------|--|
| 申込 | ・Web(通年) ・30,000円税込 | 研修項目 1. 医師事務作業補助者のあり方と接遇・個人情報保護 2. 診療支援業務と配置部署における診療の流れ 3. 医療情報システムと電子カルテ (診療録の記載・管理・がん登録含む) 4. 保険診療概要 5. 医師法、医療法、健康保険法等の関連法則の概要 6. 医学一般と感染対策 7. 医療安全 8. 薬剤の基礎知識(処方せんの知識) 9. 検査一般の知識 10. 診断書・証明書等の実務 |
| 受講 | ・45日間(視聴可能) ・PC/タブレット | |
| 修了 | ・修了証郵送 ・履修完了後随時 | |

申込URL

